

授業科目名		担当講師名		対象学年	
統合演習Ⅱ		池田 恵子・大庭 梨香 学内教員		3年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義・演習	1(45)	教室・実習室	前期・後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	ステップⅠ. 医療安全に基づいた援助：ヒューマンエラーと医療過誤 ステップⅡ. 複数患者受け持ち多重課題に対し援助計画の立案・実施 ステップⅢ. 割り込み状況下での状況判断・優先度に応じた援助の実施				
到達目標	これまでの学習の中で修得した看護技術を統合し、各看護学で学んだ内容を臨床で実際に活用していくことができるよう臨床実践能力の強化。 複数受け持ち、多重課題、割り込み状況への対処、患者急変時の対応				
事前学習	医療安全・周手術期看護・採血・腰椎圧迫骨折患者の看護、運動麻痺の看護				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	【オリエンテーション】統合演習Ⅱの目的と授業の進め方について ステップⅠ：医療安全、ヒューマンエラー、医療過誤
2・3	ミニストーリー（ヒヤリ・ハット事例）についてグループワーク 医療事故防止啓発ポスター作成・発表・ディスカッション
4	講義：診療の補助に関わる事故：与薬・注射の事故 輸液ポンプ・輸注ポンプによる事故
5・6	転倒事故についてのグループワーク・ロールプレイ
7	講義・演習：医療者間のコミュニケーション（チームの鎖・SBAR）
8	ステップⅡの演習の進め方 ・ 事例提示
9	事例に沿って文献学習
10	行動計画の立案・優先順位の根拠
11	実際に演習した上で行動計画の修正（記録用紙に記載）
12	実際に演習した上で行動計画の修正（記録用紙に記載）
13・14	立案した行動計画をグループ毎に発表
15	実演発表内容についてディスカッション・まとめ
16・17・18・19	ステップⅢ：割り込み状況下での状況判断、優先度に応じた援助の実施
20・21・22	技術試験
23	筆記試験
履修上の要件	
テキスト、教材、 参考書	基礎看護技術、看護技術プラクティス、医療安全ワークブック 他
成績評価の方法	筆記試験・技術試験
備考	